

R 7 伊万里市立東陵学園教育方針

校 訓 「気づき 考え 行動する」

※日常生活の中で、望ましい人格と精神を自らつくりあげる

1 学校経営ビジョン

「自立・協働・創造」一次世代を見据えた教育活動の展開—

(自立) 自分のよさや可能性を認識する
(協働) 他者を尊重して協働する
(創造) 持続可能な社会の創り手となる

- 教育活動の組織的展開（組織的対応による個々の力量アップ）
- 新たな学校組織の構築（ステージ制の導入による組織づくり）
- 課題解決型学校づくりへの転換（フィードフォワードの視点）
- EdTech を活用した学びの推進（Society5.0時代の学びの実現）

2 学校教育目標

心やさしく たくましく 志高く とともに学ぶ 児童生徒の育成
— 東陵学園型9年教育の推進 —

【心やさしく (徳)】 自他のよさを大切にし、人権を守る。
【たくましく (体)】 健康な体づくりを意識し、体力を高める。
【志高く (目的・目標)】 何事にも目的・目標をもって取り組む。
【ともに学ぶ (知)】 進んで考えを出し合い、互いに高め合う。

3 めざす学校像

- 新しい文化を創造する学校
- 笑顔溢れ、一人一人が輝く学校

4 めざす児童生徒像

- 進んで学習に取り組む児童生徒
- 自他のよさを大切にする児童生徒
- 目標を持って生活できる児童生徒

5 めざす教師像

- 熱意と使命感を持つ教師
- 協働する教師
- 信頼される教師

6 本年度の重点目標

(1) 分かる授業の構築と確かな学力の向上

- ① Ed - tech の積極的な活用
- ② 学習履歴の管理（C B T 検査）による基礎学力の定着
- ③ I C T を活用した学び合い学習を取り入れた授業づくりの推進
- ④ 学校図書館を利用した読書活動の充実

(2) 豊かな心と健やかな体づくり

- ① 人権・同和教育の年間計画に沿った授業実践
- ② 情報モラル教育の充実（児童生徒会活動による啓発）
- ③ 食育を通じた健康・体づくり
- ④ 体力・運動能力の向上に向けた指導の充実

(3) 発達段階におけるキャリア能力（4領域8能力）の育成

- ① 仲間づくり・縦割り活動の推進とキャリア・ステージ制の導入
- ② 図書や I C T 活用による探求、学習・生活における課題解決の機会提供
- ③ 9年間のキャリア能力プラン系統表の作成

(4) 家庭・地域とつながり、地域を元気にする学校づくり

- ① コミュニケーション・ツールの積極的な活用
- ② コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働
- ③ 家庭と連携した基本的な生活習慣の確立

7 校内研究主題

「9年間のつながりを大切にしたい人権・同和教育の研究」

—自分の思いを伝え合い、互いに認め合う反差別の意識をもった子どもの育成をめざして—

8 15年間（9年間）を見通した「つなぐ・つながる」カリキュラム

- 知徳体のバランスの取れた力の育成
- 9年間の系統性のある教育課程の編成
- 3つのステージ制による段階的な取組
- 「人と関わるグループ活動」
- 地域に生きる社会性の向上

9 東陵学園学校運営協議会（保護者 教職員 地域）